



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月28日

上場会社名 東洋シャッター株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 5936 URL <http://www.toyo-shutter.co.jp>
 代表者 代表取締役社長 藤田 和育
 問合せ先責任者 常務執行役員企画管理本部副本部長 丸山 明雄 TEL (06)4705-2125
 (百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	15,984	(3.8)	595	(△20.5)	500	(△19.6)	2,355	(307.6)
19年3月期第3四半期	15,403	(4.3)	749	(△2.2)	623	(△4.6)	577	(△5.1)
19年3月期	21,250		966		805		744	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	448	66	405	12
19年3月期第3四半期	111	88	103	40
19年3月期	131	84	—	—

(注) 19年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
20年3月期第3四半期	19,691		6,384		32.4	1,036	02
19年3月期第3四半期	19,520		4,220		21.6	623	76
19年3月期	19,546		4,385		22.4	643	57

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,200	△190	△731	1,361
19年3月期第3四半期	1,189	△10	△300	1,604
19年3月期	1,116	△32	△726	1,083

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	0	00	30	00	30	00
20年3月期	18	00	—	—	30	00
20年3月期(予想)	—	—	12	00		

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	22,000	3.5	735	△23.9	610	△24.2	2,450	229.3	460	78

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における当社グループは、『すべてはお客様の笑顔と満足のために』、『感動と感激を迅速に提供できる企業と社員』という経営ビジョンに則した生産・営業活動を引続き行いました。しかしながら、改正建築基準法が6月に施行され建築確認が厳格化されたことにより、建設関連業界は一段と厳しい状況となりました。売上につきましては従来受注残高を消化することを中心に前年同期比3.8%増の15,984百万円となりましたものの、利益率の高い期中に受注し期中に完工する短納期の小型物件の受注が減少し、それにとまなう受注競争の激化もあり、営業利益が595百万円（前年同期比20.5%減）、経常利益が500百万円（前年同期比19.6%減）と何れも前年を下回りました。四半期純利益につきましては2,355百万円と、厚生年金基金の代行返上にとまなう特別利益1,900百万円により前年同期比307.6%増となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は19,691百万円と前年同期比171百万円増加となりました。資産の部での主な増減は、流動資産で売掛債権の減少395百万円、固定資産でその他の前払年金費用429百万円増加等です。負債の部での主な増減は、流動負債で短期借入金の300百万円減少、固定負債で退職給付引当金の減少1,514百万円と長期借入金の減少500百万円です。純資産の部では利益剰余金が増加し、2,164百万円の増加となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,200百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益、売上債権の増加及び退職給付引当金の減少によるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、190百万円の支出となりました。これは主に固定資産の取得による支出によるものです。財務活動によるキャッシュ・フローは、731百万円の支出となりました。これは主に長期借入金の返済、配当金の支払いによる支出です。

以上により、当第3四半期末における現金及び現金同等物は、1,361百万円と前年同四半期末比242百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想等に関する定性的情報

平成20年3月期の業績予想および配当予想につきまして修正しております。なお、詳細につきましては、平成20年1月28日付発表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

実地棚卸の省略等、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(固定資産の減価償却の方法の変更)

平成19年度法人税法改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した資産については、改正後の法人税法に定める方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,604	1,361	△242		1,083
2. 受取手形及び売掛金	4,940	4,544	△395		5,629
3. 棚卸資産	3,496	3,622	126		3,191
4. その他	444	886	442		698
5. 貸倒引当金	△56	△40	15		△59
流動資産合計	10,429	10,375	△53	△0.5	10,543
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,871	3,668	△202		3,815
(2) 機械装置及び運搬具	565	560	△5		540
(3) 工具器具備品	117	145	27		116
(4) 土地	4,147	4,147	—		4,147
有形固定資産合計	8,701	8,521	△180	△2.1	8,620
2. 無形固定資産	54	54	△0	△0.6	54
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	12	12	△0		12
(2) その他	396	804	407		339
(3) 貸倒引当金	△74	△77	△2		△25
投資その他の資産合計	334	739	405	121.1	327
固定資産合計	9,091	9,315	224	2.5	9,002
資産合計	19,520	19,691	171	0.9	19,546

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	5,225	5,265	40		5,305
2. 短期借入金	3,800	3,500	△300		3,500
3. 1年以内返済予定 長期借入金	500	500	—		500
4. 未払金	590	608	18		558
5. 未払法人税等	51	54	2		74
6. 賞与引当金	43	49	5		184
7. その他	935	1,190	255		998
流動負債合計	11,146	11,168	21	0.2	11,121
II 固定負債					
1. 長期借入金	2,625	2,125	△500		2,500
2. 長期繰延税金負債	0	0	△0		0
3. 退職給付引当金	1,527	13	△1,514		1,539
固定負債合計	4,152	2,138	△2,014	△48.5	4,039
負債合計	15,299	13,306	△1,992	△13.0	15,160
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,838	1,838	—		1,838
2. 資本剰余金	—	0	0		0
3. 利益剰余金	2,408	4,579	2,170		2,575
4. 自己株式	△26	△32	△6		△27
株主資本合計	4,220	6,384	2,164	51.3	4,385
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	0	0	△0		0
評価・換算差額等合計	0	0	△0	△0.0	0
純資産合計	4,220	6,384	2,164	51.3	4,385
負債純資産合計	19,520	19,691	171	0.9	19,546

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	15,403	15,984	580	3.8	21,250
II 売上原価	11,341	11,952	610	5.4	15,840
売上総利益	4,061	4,032	△29	△0.7	5,410
III 販売費及び一般管理費	3,312	3,436	124	3.7	4,443
営業利益	749	595	△153	△20.5	966
IV 営業外収益					
1. 受取利息及び配当金	1	1	△0		1
2. 償却債権取立益	3	2	△0		4
3. 受取手数料	3	3	△0		4
4. 受取保険配当金	6	12	5		6
5. 受取賠償金	—	5	5		6
6. その他	0	3	3		1
営業外収益合計	15	29	13	87.6	25
V 営業外費用					
1. 支払利息	68	83	15		94
2. 借入手数料	40	21	△19		56
3. 株式併合費用	14	—	△14		14
4. その他	18	19	0		21
営業外費用合計	142	124	△17	△12.6	186
経常利益	623	500	△122	△19.6	805
VI 特別利益					
1. 厚生年金基金代行返上益	—	1,900	1,900	—	—
特別利益合計	—	1,900	1,900	—	—
税金等調整前 四半期(当期)純利益	623	2,401	1,778	285.4	805
法人税、住民税 及び事業税	45	45	0	0.0	61
四半期(当期)純利益	577	2,355	1,777	307.6	744

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	623	2,401	805
減価償却費	294	288	396
貸倒引当金の増減額	26	33	△20
退職給付引当金の増減額	36	△1,525	47
賞与引当金の減少額	△173	△134	△32
受取利息及び受取配当金	△1	△1	△1
支払利息	68	83	94
固定資産除売却損	9	5	9
売上債権の増減額	△182	1,032	△821
棚卸資産の増加額	△877	△431	△573
仕入債務の増減額	1,234	△40	1,314
前受金の増加額	350	6	445
前払費用の増減額	△33	△58	24
その他	△46	△304	△422
小計	1,329	1,355	1,269
利息及び配当金の受取額	1	1	1
利息の支払額	△68	△83	△94
法人税等の支払額	△73	△72	△60
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,189	1,200	1,116
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券等の取得による支出	△0	△0	△0
固定資産の取得による支出	△20	△197	△41
固定資産の売却による収入	0	—	0
ゴルフ会員権等の売却による収入	2	2	2
貸付金の回収による収入	5	3	4
その他の投資の増加額	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10	△190	△32
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	300	—	—
長期借入金の返済による支出	△375	△375	△500
自己株式の取得による支出	△9	△4	△10
自己株式の処分による収入	—	—	0
配当金の支払による支出	△216	△351	△216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300	△731	△726
IV 現金及び現金同等物の増加額	878	278	357
V 現金及び現金同等物の期首残高	725	1,083	725
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,604	1,361	1,083

(4) 販売の状況

連結製品別売上明細

(単位：百万円、%)

期 別 品 名	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減率	(参 考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
軽量シャッター	2,425	15.7	2,279	14.3	△6.1	3,151	14.8
重量シャッター	8,567	55.6	8,884	55.6	3.7	11,780	55.4
シャッター関連	1,444	9.4	1,096	6.9	△24.1	1,781	8.4
シャッター計	12,437	80.7	12,259	76.8	△1.4	16,713	78.6
スチールドア	2,085	13.6	2,997	18.7	43.7	3,374	15.9
建 材 他	880	5.7	727	4.5	△17.4	1,162	5.5
合 計	15,403	100.0	15,984	100.0	3.8	21,250	100.0